

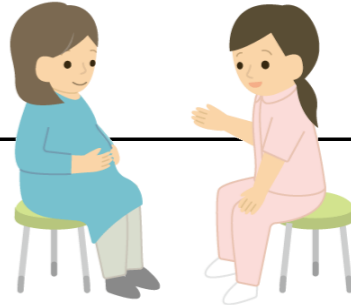

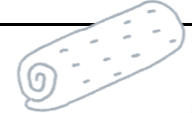





## 経膈分娩の方へ（GBS陽性、陣痛発来又は破水～分娩まで）

患者ID: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_ 病棟: \_\_\_\_\_  
 主治医: \_\_\_\_\_ 担当医: \_\_\_\_\_ 受持看護師: \_\_\_\_\_

陣痛発来 ～ 分娩まで	
目標	<p>お産が始まってからの検査や処置の必要性が分かる。 お産の準備ができる。</p> <p>陣痛の間隔や強さの変化を、医師、助産師、看護師に伝えることができる。 赤ちゃんもお母さんも共に安全にお産することができる。</p>
点滴 内服薬	<p>点滴を始めます。 6時間毎に抗生剤の点滴をします。</p>  <p>内服中のお薬を続けて飲みます。中止が必要な薬があればお伝えします。</p>
検査	<p>お産までモニターをつけて、赤ちゃんの心拍と、陣痛の間隔を確認します。 医師と助産師により、適宜診察してお産の進み具合を確認します。</p>  <p>適宜 体温・血圧・脈拍 の測定をします。</p> 
安静度	<p>病棟内のみ歩行可能です。</p>
食事	<p>制限はありません。 食事以外にもこまめに水分をとりましょう。</p> 
清潔	<p>点滴が始まるためシャワー浴はできません。日中に体を拭くおしぼりをお渡しします。</p> 
排泄	<p>病棟内トイレまで歩けます。尿をためないようにし、3～4時間毎にトイレに行きましょう。 便がしたい感じがある時には一人でトイレに行かずに必ずナースコールを押して下さい。 (お産が進んでいるかどうか診察して確認します)</p>
説明	<p>陣痛の間隔を測り、強さの変化を意識しましょう。 陣痛の時はゆっくり呼吸をしましょう。 痛いところを圧迫したり、マッサージしましょう。 力を抜いてリラックスしましょう。 夫立ち会いの場合は連絡をしましょう。</p> 
その他	<p>必要物品を看護師がお預かりします。 (お産直後パッド1つ、お産パッド1枚、乳房清浄綿1枚、ベビーセット、母子手帳)。 点滴を始める前に、病衣に着替えましょう。</p> 

こんな時には、すぐナースコールを押して下さい。

- ・ 破水したかも（流れる感じがある）
- ・ 出血が多い
- ・ 痛みが強くなった
- ・ 便が出そう、いきみたい



何でもご相談ください